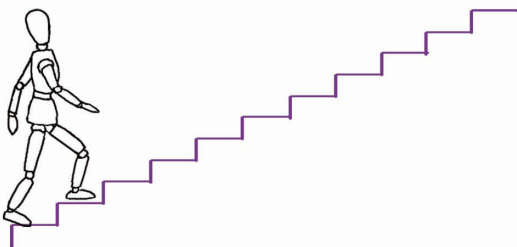


PROVE とは

PRogram for Overcoming Violence 暴力の克服のためのプログラム

プログラムで学び、自らの力で
暴力の克服を証明 (PROVE) していこう
という意味です



一般社団法人 PROVEの ファシリテーター

PROVEは、一般社団法人アウェアで豊富な経験を重ねた4人のファシリテーターにより運営されています。

- ジュン： 社会福祉士、行政やNPOのDV被害者のための女性相談員
- シカ： 虐待親プログラムおよびDV被害者自助グループファシリテーター、こころの相談の相談員
- ゴウ： 社会学博士、児童養護施設運営理事
- ユウ： 性暴力ワンストップ支援、LGBTQ+、大学ハラスメント、自治体男性相談の専門相談員

一般社団法人PROVEの ミッション

私たちは、DV、性暴力、セクハラ、紛争下の女性に対する暴力（ジェンダーに基づく暴力Gender Based Violence）のない、だれもがのびのび生きられるジェンダー平等の世界をめざします。

世界40か国以上で、女性や被害者の安全や人権を守るために、加害者を放置しないための加害者プログラムが実施されており、私たちはその流れに合流し、行動します。

一般社団法人 PROVE

PROVE

一般社団法人 PROVE
(ブルーヴ)

所在地：東京都練馬区

〈申込み・問い合わせ先〉

メール：info@prove.or.jp

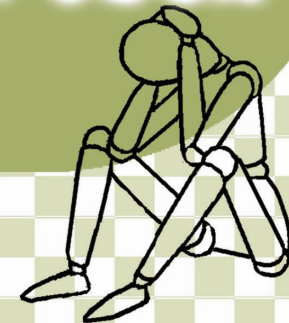
URL：https://www.prove.or.jp/



PROVE

ブルーヴ DV加害者プログラム

DVをやめたい
と思っているあなたへ



一般社団法人 PROVE

URL：https://www.prove.or.jp/

加害者プログラムは、ジェンダー平等の視点で行います。
プログラムは、被害女性と子どもを支援するためにあります。

PROVE DV加害者プログラム

■回数

5 2回以上の参加が必要です。
(卒業はパートナーが認めたときです)

■グループワーク

5人から10人のグループワークを行い、参加者同士仲間として支え合います。

■このプログラムの特色

DVにつながる思考、ジェンダー平等など学び、ともに変わってゆく教育プログラムです。



DVは犯罪もしくは重大な人権侵害、子ども虐待です。PROVEのプログラムは、ジェンダー平等の視点から、DV被害者支援の一環として行います。

■日時

原則毎週、各2時間

現在オンラインで実施の3グループ

- ・土曜 9:30~11:30
- ・土曜 15:00~17:00
- ・日曜 15:00~17:00

のいずれかに参加

参加者の声

会社で生き抜くために、ぶれない判断力を鍛えてきた。プログラム通いは不本意で早く辞めたかった。でも2年ほどしたら、自分は未熟で、憎んでいたパートナーを逆に傷つけたことに気づき後悔…。DVで悩んでいる仲間たちが、年齢に関係なく真剣に思いを伝え合い、ひとまわり広い考え方ができるようになれる場。学び続けてほんとうに良かった。

(50代・参加3年)

■参加対象者

DVの問題を抱えている男性で、パートナー(配偶者・恋人)が事前面談に承諾される方

■参加費

- ★ 1回: 3000円
- ★ 事前面談2回
1時間: 8000円×2回
- ★ パートナー面談
2時間: 10000円

面談もすべてオンラインです。

加害者予備軍であった若いときにあるいはせめて子どもが生まれたときに、この教育プログラムを受けていれば、ひどいDV男にならないですんだのと思う。DVをしている他の人にもすすめたい。

(30代・参加1年)

PROVE DV被害女性プログラム

暴力をふるわれてもいい人なんて一人もいません。DVを受けた女性たちが自分らしく生きるチカラをとりもどして行く場です。

◇ 参加対象者



「パートナーからの暴力(身体的なものだけでなく)でつらい」

「別居/離婚したパートナーと子どもの面会交流が不安」



「もしかして私が加害者なの？」

「子どもを将来、DVの被害者にも加害者にもしたくない」



……とお思いの方のためのプログラムです。

- ◇ 月に2回2時間、オンラインで開催
日時はHPトップページに掲載
1回: 1000円

* 個人面談も承ります。 1時間: 6000円

